

キリンのしぐさ

監修 飼育展示課 / 企画・制作 動物解説員

※ 動物に エサをやったり おどろかしたりしないでね！

かんさつした日時

20	ねん	年	がつ	月	にち	日
じ	時	ぶん	分	～	じ	時
					ぶん	分

天気

みられたしぐさに をしよう！ しぐさは、季節や天気、時間によって変わります。
 そのとき、見られたことだけ、しっかりチェックしましょう。

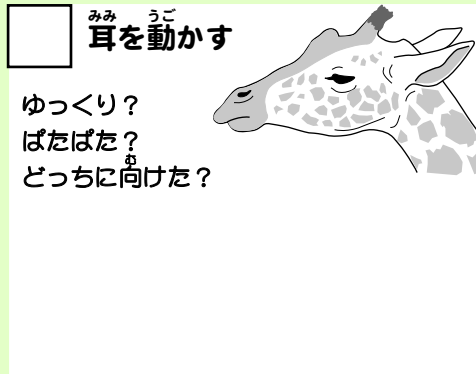
た 食べる



★見られたら、うらへ

みみ うご 耳を動かす

ゆっくり？
 ぱたぱた？
 どっちに向けた？



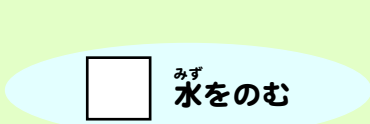
くち 口をモグモグする

モグモグ (()) モグモグ

★食べていないときにモグモグしていたら、うらへ



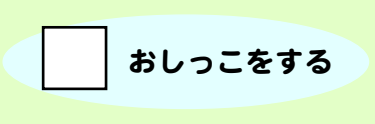
みず 水をのむ



なめる



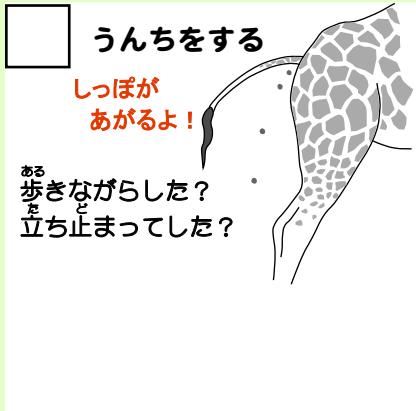
おしっこをする



うんちをする

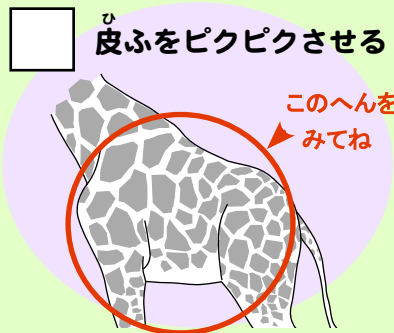
しっぽが あがるよ！

ある 歩きながらした？
 と 立ち止まっていた？



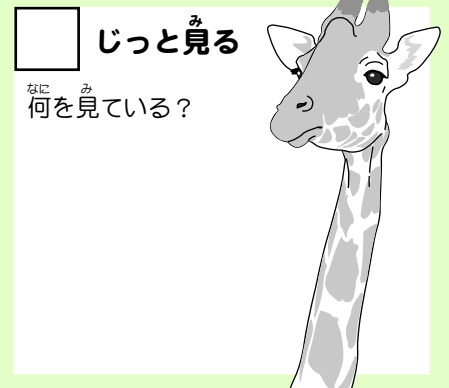
ひ 皮ふをピクピクさせる

このへんを みてね

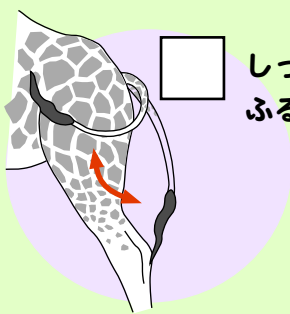


じっと見る

なにを 何を見ている？

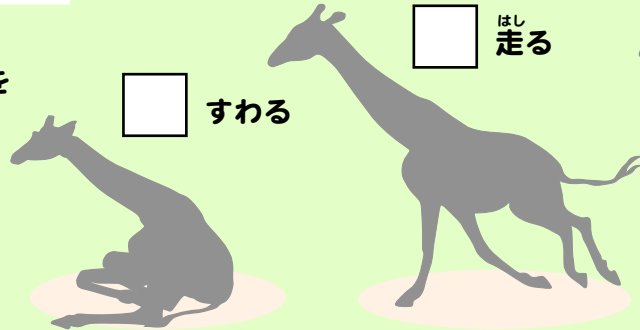


しっぽを ふる



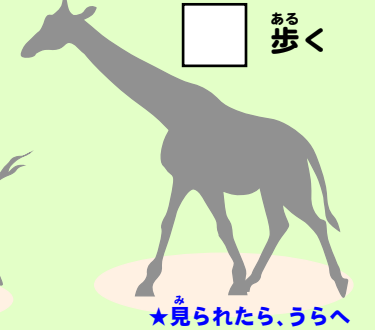
すわる

はし 走る



ある 歩く

★見られたら、うらへ



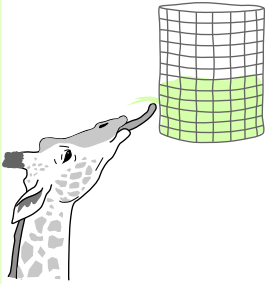
ほかのしぐさ ほかに見られたしぐさがあったら、なんでも書いておこう

うらにも、あるよ！

じっくり見よう。

食べる

なにを^な食べた？
くちびるや舌^{した}をつかった？



歩く

みぎうしあし
右後ろ足^{あし}と
まへだ
前に出^ですのは、どの足？



なぜ、そのような^{ある}歩き方^{かた}をするの^だらう？

くち^{くち}口^{くち}をモグモグする

キリンは、^た食べたものを
もう一度^{いちど} 口^{くち}にもどして、
よく かみます。
「かみもどし」といいます。



かみもどし

かむとき、あごを^{うご}どんなふう^かに動かした？
(まねをしながら、書いておこう)

モグモグをかぞえてみよう。

なん回^{かい}かんだら、のみこむかな？

キリンどうしの やりとり

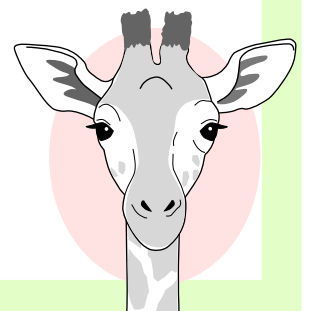
きょう見^みられたやりとり^あがあったら、
書いておきましょう。

なかのよいキリンのやりとり

いっしょに^{やす}休む、 ついて^{ある}歩く、
たてがみやしっぽの毛^けをなめる、
相手の^{あいて}体^{からだ}に顔^{かお}や首^{くび}をこする、
においをかぐ、 …など

なんでも「メモ」

ほかに^き気づいたこと、ぎもんに^{おも}思ったことなど、なんでも^か書いておこう



キリンのしぐさ < 解説 >

監修 飼育展示課 / 企画・制作 動物解説員 / イラスト 松本晶

キリン (偶蹄目キリン科)

アフリカの熱帯草原 (サバンナ) にすむ、大きな草食動物の1種です。ウシと同じように「かみもどし」をする仲間です。



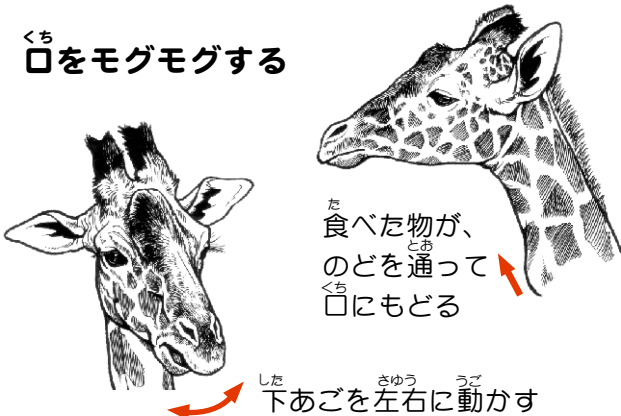
食べる

かごの中の草を食べるときや、飼育員が高くかかげた木の枝を食べるとき、長い舌をのばして、口の中にとりこみます。



水をのむ

頭を下げるときは、前にたおれないように、前足を広げてバランスをとります。



口をモグモグする

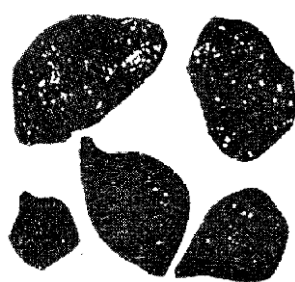
食べた物が、のどを通して口にもどる

下あごを左右に動かす

えさを食べていないのに口をモグモグしていたら「かみもどし」をしているところです。3分くらい見つけると、口の中の食べ物がのどを下りていき、つづいて胃の中の食べ物か口へと上がっていくようですが、見られます。

うんちをする

うんちは、歩きながらでも、食べながらでもします。しっぽは少し上がります。1回に出る量は、200つぶくらいです。

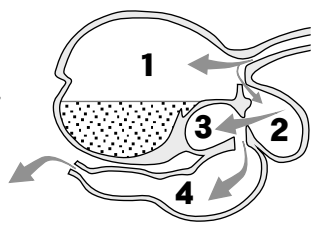


うんち (実物大)

おしっこをする

おしっこは、立ち止まってします。後ろ足を少しひらき、しっぽが少し上がります。

キリンの胃のしくみ




ウシと同じように胃ぶくろが4つあり、1番目の胃にすむ微生物が植物のせんいを分解して、消化をたすけます。胃液による消化は、4番目の胃ぶくろでおこないます。

しっぽをふる・皮ふをピクピクさせる

どちらも、体にとまる虫を追いはらうしぐさです。しっぽが届くところはしっぽで、しっぽが届かない首やどう、足などは、皮ふを一部分だけふるわせて、虫を追いはらいます。

草食動物にたかる虫 サシバエ (実物大)



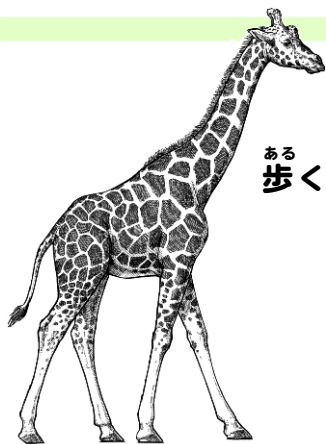
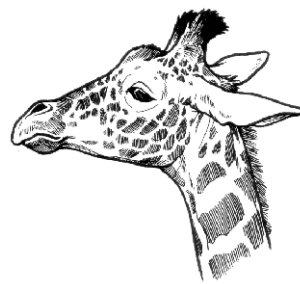
「サシバエ」という血をすうハエの仲間です。さされると痛みがあり、たくさん血をすわれると貧血になることもあります。たまにヒトをさすこともあります。

じっと見る

飼育員がえさをつけるとき、聞きなれない音がしたときなど、気になることがあると、そちらをじっと見ます。じっと見るときは、たいてい耳もそちらに向けて、集中しています。

耳を動かす

気になる音の方に、耳を向けます。後ろが気になると、まず耳だけを後ろに向けます。目は顔の横に出っぱってついてるので、ふりかえらなくても、かなり後ろまで見ることができます。虫をおいはらうときは、耳をばたばた動かします。



ある
歩く

前足と後ろ足の同じがわを、ほぼ同時にふみ出します。このような歩き方を「側対歩」といいます。

はし走る

走るときは、前足と後ろ足をこうごに出します。



動物園ではあまり走りませんが、おどろいたときなどに走ることがあります。1頭が走りだすと、ほかのキリンもつられて走り始めます。

すわる

すわるときは前足からおりまげ、立つときは後ろ足からのばします。



キリン同士のやりとり



おちちをやる

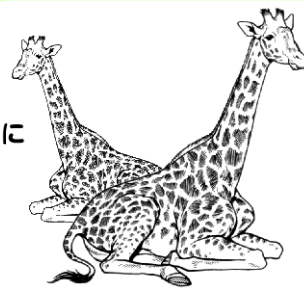
自分以外の子にもやることもあります。

グルーミング



仲のよいもの同士、たてがみやしっぽの毛を、かるくかんだりなめたりします。

いっしょにやす 休む



キリンがすわるのは、安心したときです。1頭がすわっていると、そばにすわりたくなります。

自由研究のすすめ

なんかいも かんさつしよう！

「しぐさシート」を、いろいろな時間、いろいろな天気、いろいろな季節に、なんかいもやってみましょう。たくさんの記録をながめると、キリンの1日の変化、天気や季節によるちがいが、わかります。「よくやるしぐさ」「めずらしいしぐさ」も、わかります。